

ルートは推測

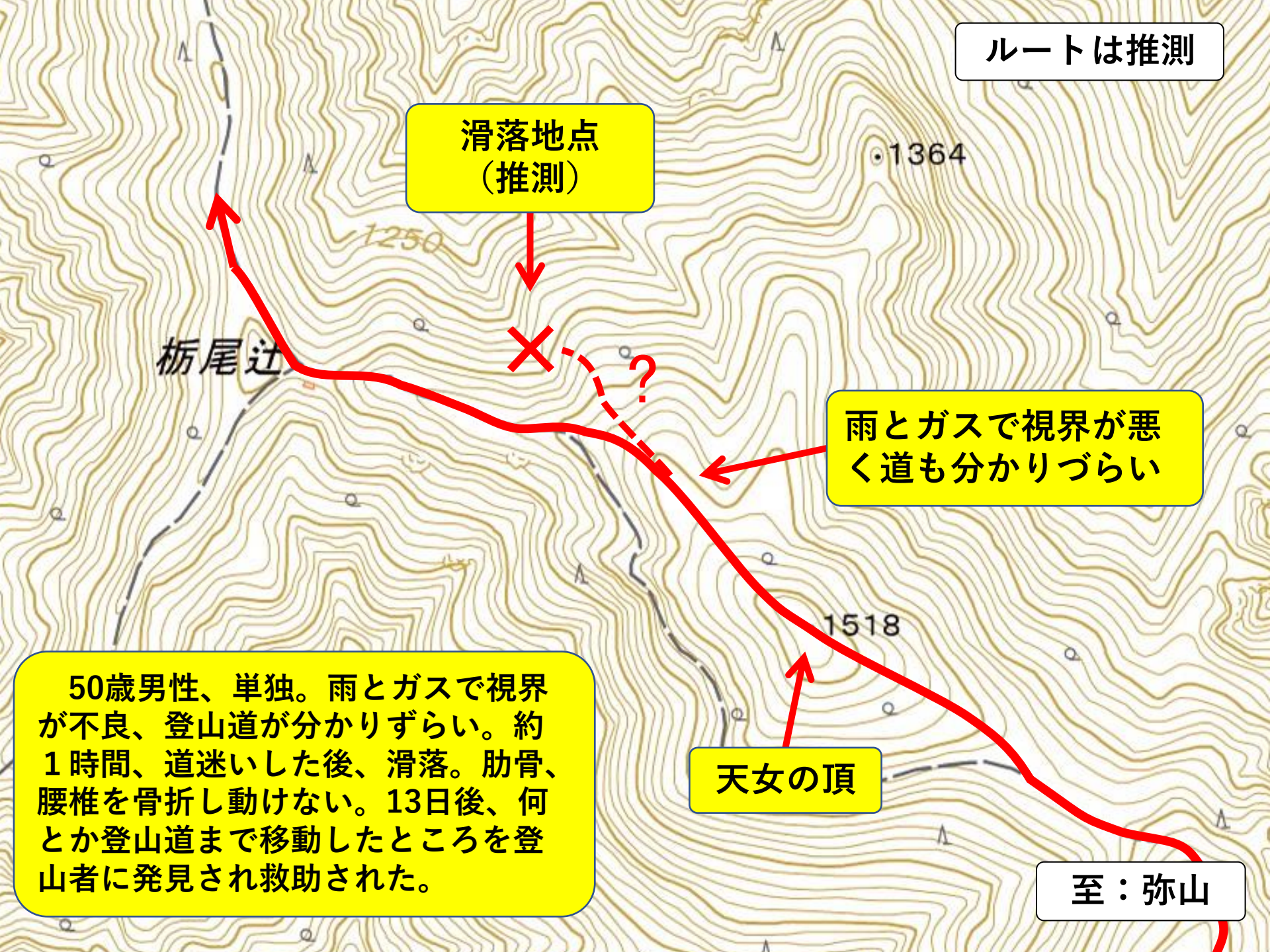
滑落地点
(推測)

雨とガスで視界が悪く道も分かりづらい

天女の頂

50歳男性、単独。雨とガスで視界が不良、登山道が分かりづらい。約1時間、道迷いした後、滑落。肋骨、腰椎を骨折し動けない。13日後、何とか登山道まで移動したところを登山者に発見され救助された。

至：弥山



視界が雨とガスで悪い中、下りの時間に焦っていたこともあり、「あれっ？おかしい？」と思っても進んでしまう。地図アプリのソフトはスマホにインストールしていたが、地図のダウンロードはしていない。道を探しながら進んでいると急斜面で滑落。10mほどストンと落ち、20～30mほど滑り落ちた。肋骨骨折、腰椎骨折で動けない。食料は持っておらず湧き水を飲んで生き延びた。12日目待っていても助からないと思わず少しずつ移動し、翌日、登山道で発見され救助された。（HP参照）

①視界が悪い。②雨が降っている。③下山時間に焦っている。④道が不明瞭でも進んでしまう。⑤滑落して動けない。⑥食料を持っていない。⑦地図アプリはスマホにインストールしていたが地図のダウンロードはしていない。⑧幸いにも湧き水が近くにあった。⑨時間経過とともに動けなかった体を動かし、救助を求めた。⑩幸運にも登山者に会った。

①～⑦までは、マイナス要因。⑧～⑩はプラス要因。道迷いを起因とする滑落は非常に多い。①、②は自然現象でどう対応するのか考えることが必要。③～⑦のマイナスをプラスに変えることはできる。自分の行動に置き換えて注意していきたい。